

第5回 教育環境整備部会

- 開催日時 令和3年2月12日(金) 18:00~18:50
- 場 所 米本南小学校 職員室
- 議 題 (1) 新校名案の検討について
(2) 学用品について
- 出席者 部会長(市村米本南小校長), 部会委員9人(阿蘇中教頭含む)
- 事務局 学務課5人
- 公開・非公開の別 公開
- 傍聴人 0人(定員3人)

■議題1 新校名案について

【資料訂正】 参考資料の校名案から「阿蘇米本学園義務教育学校」が資料から抜けていたので、資料に追加してください。

【新校名案についての御意見】

- ・地域の方々とも話していて八千代初であれば「八千代」を入れたり、また地域の名称「阿蘇」を入れたりするのが良いのではないかと意見を聞いている。特に「阿蘇」という地名が入っているものは阿蘇公民館やJA阿蘇支店、阿蘇郵便局があるがJAと郵便局については数年内に閉鎖の方向だという話も聞く。元々阿蘇という地名はここ一帯から下市場までを指す地名で、残してほしいという思いを聞いた。
- ・地域の地名にはこだわりたいという思いはある。あとは呼びやすく分かりやすい、親しみやすい校名が良い。「八千代市立阿蘇米本小中学校」のようなものがないのではないかと。当初は「れいわ」や「みらい」という言葉の入った他の校名を考えていたが思い直した。
- ・9年間で1つの学校になるので、「小」「中」という言葉が入らない方がよいのではないかと。「義務教育学校」が校名に入るのも長いと感じる。他市町村の先進校を参考に、～学園のような形で終わる方が良い。
- ・学校名はとても重要だと思うが個人的にはこだわりはない。皆さんが納得すればそれでいいと思っている。地元の方から意見を聞く機会もないので、そういった思いや意見が取り入れられれば良い。「米本」という地域名を残すことについても、団地の方々の思いもあると思う。自分は子どもと一緒に考えて決めた。委員の方々や地域の方々の意見にもあるように地名を残してほしいという意見を尊重したいと思う。
- ・八千代市立〇〇学園というのがすっきりするが、そこにどんな地名が入るのかによっても印象が異なる。これからの子どもたちのことを考えれば地名にこだわらずに決めてもいい

のではないか。

- ・私も校名案を子どもと決めたが、皆さんから出た案を見ても「阿蘇」という地名に皆さんが愛着を持っていると感じている。私も最初は地名を入れなくてもいいと思っていたが、なくなったら寂しい気持ちもあると思うので「阿蘇」という地名を入れた方がいいのではないか。
- ・校名はシンプルな方が良い。場所もわかる方がいいと思うので地名が入る方が良い。
- ・子どもたちが学校大好きなのでそれぞれの小学校があったことがわかるように、「阿蘇」と「米本」を残した方が良いのではないか。
- ・時代の変化に合わせて、子ども達のことを考えると地名にこだわることなく、新しい名前にしたほうがいいのでは。時間が経てば、浸透していくのではないか。心機一転の意味も込めて考える。
- ・阿蘇小は元々米本尋常小学校から始まっているので、「米本」という名前を入れてもいいと思う。阿蘇村ができたタイミングで「阿蘇小」に変わったという歴史がある。
- ・「けやきの杜」という名前を提案した。阿蘇小のシンボルであるけやきにちなんだ名前がいいのではなかという思いがある。阿蘇小が想起される名前が良いと思う。
- ・義務教育学校ができるという話を聞いたときに新校舎でスタートするという意識でいたので、「未来志向で新しい名前を」という思いがあったが、校舎は既存の中学校を利用するという事だったので、「阿蘇米本」という名前を残すしかないと思った。
- ・子どもと校名案を考える際に重視したのは、名前の響きだった。今後のことも考えれば地元の名前を残すのもいいと考える。個人的には「阿蘇」という地名から想起されるのは一般的には熊本だと思う。そういう意味でも「阿蘇米本」とするほうが良いのかと思う。
- ・ひらがなを校名にすると名前に優しさが出る気はする。

⇒ここで検討した内容を来年度の部会に引き継いで、夏頃の発表を目途に新校名案を協議していく。

⇒年度末の PTA 役員交代等もあると思うが、御意見等があれば事務局まで連絡していただき、来年度に引き継いでいく。

■議題2 学用品について

【事務局提案】

1月下旬に統合対象4校の保護者を対象に、アンケートを実施した。結果については、制服改定について質問では約8割の賛成という意見があった。また、制服改定の場合のデザインについても、いただいたアンケート結果、御意見を制服の業者へ連絡をして次の通り進めていくことを提案する。御意見をいただきたい。

①これまで出ている意見を提示した上で制服案を業者に作成してもらう。現行の制服と新しい制服を保護者の方に実際に見てもらおう機会を作る予定である。

(4月中旬～下旬：各校の授業参観，PTA総会時を予定)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，授業参観等が中止となり，保護者が来校できない場合は，学校に展示するとともに，ホームページ閲覧できるようにし，御意見を伺う予定である。

②アンケートの意見・結果を元に学校に提案する。そこから再度，学校と調整をしながら保護者，児童生徒とともに制服を選定していく予定である。

【制服に関する質疑・御意見】

・今現在小学校の保護者で制服アンケートについて、「私服にするのはどうか」という保護者もいた。受験時の取り扱いについてはどうなのか。そこがクリアできるなら私服でも可なのではと思う。

→要綱上，制服でなければならないとは規定されていないと思うが，実際には扱いに困る部分はあると思う。

・印西には私服の学校があって，受験時には他校の制服を借りる例もあると聞く。

・私服は選んだり，費用の面でもお金がかかったり家庭が大変な部分もある。そういう意味では制服があった方がいいのではないか。

・制服には体の成長に対応するのが大変な部分もある。小学校では制服はいらないのではと個人的には思う。

・(制服の展示について) 実物を見たいという人もいるとは思っているのでそういう機会を作れるといいと思う。

・学校に置くと子どももみられるというメリットもある。検討したい。

・各校のホームページに掲載するのも良いと思う。

・例年，各校の授業参観は4月中旬だがそこに間に合うのか。

→間に合うように業者に準備を依頼している。

■その他

【次回日程について】

・今回は，新年度4月下旬を予定している。PTA役員の交代等もあるかと思うので，各校と確認した上で，時期を検討して通知する。